

開講期	2025年度後期			単位数	4.0単位
科目[授業]名	6301 コミュニケーションデザインB			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	許可			定員	
履修可能学年	2年/3年	重複履修	×	全学開講	×
曜日時限	水曜1限、水曜2限				
教室	E301(メディア室5)				
代表教員	里見 佳音				
担当教員	里見 佳音				
テーマと到達目標	授業テーマは「他者にメッセージを伝える」。伝えたい人(企業)と、受け取る人(消費者)のコミュニケーションを視覚的につなぐことが「コミュニケーションデザイン」です。広告グラフィックデザインの分野から、視覚的にメッセージを第三者に伝える手法を学び、個人の「表現力」に+「企画力」を習得することを目指した授業です。前期A、後期Bはそれぞれ違うコミュニケーション手法を用いた別の課題を設定しますが、両期とも共通して「コミュニケーションデザイン」に大事な基礎力をつけることを目指します。				
概要	コミュニケーションデザインBでは、広告デザインの観点から「キャラクター」というコミュニケーションツールを使って、与えられたテーマに沿った課題制作を行います。世の中の作品から手法を学びながら、各自でテーマを調査、コンセプトを設計し、実践的な制作課題を通して「他者にメッセージを伝える」キャラクターデザインと、その展開案を制作します。前期A・後期B、両方を選択しても、片方だけ選択しても構いません。授業で行う課題は授業外での制作時間にも必要になります。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	オリエンテーション（授業概要説明）				対面授業
第2回	演習課題①「キャラクター造形の基礎」練習1／課題説明				対面授業
第3回	演習課題①「キャラクター造形の基礎」練習1／発表・講評				対面授業
第4回	演習課題①「キャラクター造形の基礎」練習2／課題説明				対面授業
第5回	「キャラクター造形の基礎」事例の観察／学外フィールドワーク				対面授業
第6回	「キャラクター造形の基礎」事例の観察／学外フィールドワーク				対面授業
第7回	演習課題①「キャラクター造形の基礎」練習2／発表・講評				対面授業
第8回	演習課題①「キャラクター造形の基礎」練習3／課題説明				対面授業
第9回	演習課題①「キャラクター造形の基礎」練習3／ラスターデータ制作作業				対面授業
第10回	演習課題①「キャラクター造形の基礎」練習3／ラスターデータ制作作業				対面授業
第11回	演習課題①「キャラクター造形の基礎」発表・講評				対面授業
第12回	演習課題②「造形基礎＋発想力」課題説明				対面授業
第13回	演習課題②「造形基礎＋発想力」グループディスカッション				対面授業
第14回	演習課題②「造形基礎＋発想力」グループディスカッション				対面授業
第15回	演習課題②「造形基礎＋発想力」個人テーマの発表				対面授業
第16回	演習課題②「造形基礎＋発想力」制作キャラクターの考案				対面授業
第17回	演習課題②「造形基礎＋発想力」アイデアチェック				対面授業
第18回	演習課題②「造形基礎＋発想力」アイデアチェック				対面授業
第19回	演習課題②「造形基礎＋発想力」ベクターデータ制作作業				対面授業
第20回	演習課題②「造形基礎＋発想力」ベクターデータ制作作業				対面授業
第21回	演習課題②「造形基礎＋発想力」経過共有				対面授業
第22回	演習課題②「造形基礎＋発想力」経過共有				対面授業
第23回	演習課題②「造形基礎＋発想力」発表・講評				対面授業
第24回	演習課題③「コミュニケーションを拡張する」課題説明				対面授業

第 2 5 回	演習課題③「コミュニケーションを拡張する」アイデアチェック		対面授業
第 2 6 回	演習課題③「コミュニケーションを拡張する」アイデアチェック		対面授業
第 2 7 回	演習課題③「コミュニケーションを拡張する」制作作業・プレゼンテーション準備		対面授業
第 2 8 回	演習課題③「コミュニケーションを拡張する」制作作業・プレゼンテーション準備		対面授業
第 2 9 回	演習課題③「コミュニケーションを拡張する」発表・講評		対面授業
第 3 0 回	演習課題③「コミュニケーションを拡張する」発表・講評・総評		対面授業
成績評価の基準	成績：課題制作物の質・完成度、出欠状況、授業態度から総合的に評価します。 単位認定：全授業の出席日数2/3以上、および制作課題①②③全ての提出が必要になります。		
履修にあたっての留意事項	・ Adobe Illustrator・Photoshopの基本的操作を行えることが必要になります。 ・ 遅刻は厳禁です。無断欠席は授業態度に影響しますので、やむを得ない場合は事前に連絡してください。 ・ シラバスの内容は状況を見ながら変更する可能性があります。 ・ 授業外に学外や自宅で作業できるよう、個人PC（Adobe Illustrator・Photoshop契約）を所有していることが望ましい。		
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細	対面授業のみ（やむを得ず実施する場合は、ZOOM使用の同時双方向型）		
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件			

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	課題制作で必要になる道具（Adobeソフト・ツール・素材・画材等）は各自で購入、調達してください。		
教科書	ありません。	教科書(ISBN)	
参考文献		参考文献(ISBN)	